



HONDA

2022年「CBR250RR Dream Cup」開催概要

「CBR250RR Dream Cup」は、Honda CBR250RRを使用したレースで、現在単気筒のマシンで開催中の「CBR250R Dream Cup」のステップアップクラスとして開催します。

改造範囲を制限しているのは単気筒クラスと同じで、マシンの性能差がほとんど無く、接戦が期待されます。

グランドチャンピオンシップについては、「CBR250RR Dream Cup DUNLOP杯GC」※1を、ツインリンクもてぎのフルコースで開催予定です。

開催日程は現在調整中です。決定次第別途ご案内いたします。

使用タイヤはDUNLOPのワンメイクとなっており、住友ゴム工業株式会社様のご協賛をいただき、各サーキット開催の優勝者※2と、「CBR250RR Dream Cup DUNLOP杯GC」全出場者にダンロップ賞として指定タイヤ1setが贈呈されます。

※1 「CBR250RR Dream Cup DUNLOP杯グランドチャンピオンシップ」(RR Dream Cup DUNLOP杯GC)

※2 各サーキットの優勝賞品タイヤは、3台以上の出走台数を条件にします。

CBR250RR Dream Cup の魅力

(1) パワフルで先鋭的なマシン

単気筒マシン「CBR250R」に比べよりパワフルなエンジンは「CBR250RR」の大きな魅了。

スロットルバイワイヤの装着等、先進の技術を搭載し、レース車両としてもより磨きをかけています。

(2) 全国のサーキットで開催

参加資格は、年齢制限がなく、条件さえ満たせばどなたでも参戦可能です。

全国の身近なサーキットでも開催するので、気軽にレースが楽しめます。

(3) グランドチャンピオンシップの開催

※ 2022年の出場権は、レース参加実績で選出いたします。

全国のサーキットでシリーズ戦が行なわれ、年間3戦のレース参加実績(決勝走行)があれば、当大会への出場権が与えられます。

1. 2022年度の開催レースに3レース以上参戦とします。(複数サーキット合計可)

2. レース参加の実績集計日(締切)は、調整中です。

3. 「RR Dream Cup DUNLOP杯GC」の決勝走行台数は調整中です。

4. 出場者が多い場合は、予選によって決勝競技出場者を決定します。

5. ライセンスについて

MFJ承認競技会のためMFJライセンスが必要です。

・ジュニアライセンス:12歳以上~16歳未満(16歳になった場合、フレッシュマンライセンスに移行される)



HONDA

- ・フレッシュマンライセンス:16歳以上
- ・国内/国際ライセンス

各サーキットの開催クラス

各サーキットの開催クラスについては、サーキットにご確認ください。

レース参加車両について

Honda CBR250RR を使用すること。改造範囲は制限されており、エンジン及びフレームはノーマルのまま使用します。

サイレンサーの交換は認められているので、スリップオンマフラーの交換ができます。アンダーカウル、キャッチタンクなど、ロードレースの基本的な仕様への変更、改造が必要です。

HRC サービスショップからは、レース専用車両のスポーツベース車が各ショップオリジナルの仕様で販売されています。また、市販車の CBR250RR を改造しレース用キットパーツを組付けて参加することもできます。但し一般公道の走行は出来ませんのでご注意下さい。タイヤは DUNLOP のワンメイクです。DUNLOP のα-13SP(H レンジ)が指定タイヤとなっています。

HRC CBR250RR スポーツベース車について

CBR250RR スポーツベース車は、HRC サービスショップにて完成車コンプリート化することを前提に、HRC から HRC サービスショップへ提供している車両です。

ベース車両は、レース走行に不要なパーツ(ヘッドライトやストップランプ等)を外し、ECU やハーネスをレース専用のパーツと交換。レース走行に効果的なハンドシフターやピットレーンスピード制御スイッチを装備しています。

さらに CBR250RR はクラス初となるスロットルバイワイヤを装備、エンジン特性やエンジンブレーキフィーリングをスイッチ一つで変更できます。

またオプションのFIセッティングツールにより、燃調や点火時期を調整できます。

各サービスショップで用意する販売モデルは、レースに精通したサービスショップならではのラインナップとなります。

(販売時期・仕様・価格については各サービスショップにお問い合わせ下さい)